

# JAAC だより

## ～ 企業の採用力を見極める（前編）～

### — 就職活動は学生だけのものではない —

本誌5月号から4回に渡って『日本の新卒者採用事情』と言うテーマに沿って、実際に就職活動を行う学生の立場と視点から「就職する」という意味を皆さんと一緒に考えてきました。そこで、今回は就職における見方を180度変えて、学生を採用する企業側の立場から「就職活動」の意味合いを考えてみたいと思います。冒頭から結論じみた事を申し上げますが、ここで皆さんにご理解いただきたい事は、『就職活動は決して学生だけが関わっているものではない』という事です。当たり前ですが、就職活動には学生の立場である「求職者」と、採用する側の企業である「求人者」の二者が関わってこそ成り立つものです。つまり、「就職活動」を通してより良い企業に就職をしたいと希望する学生と、より良い人材を求めようとする企業側とが、それぞれの思惑によって「求職」と「求人」の活動をするのです。この時、企業側が「求人」のために行う活動を「採用活動」と言います。たとえば企業が、我々の会社は・・・のような魅力的な会社です・・・と、就職を前にした学生達に広く知ってもらうために行う様々な活動や、時には学生達に直接会って話をする機会を持つ活動などがそれに当たります。ですから、学生の「就職活動」と企業の「採用活動」とは、相反している立場にある者たちが、互いの目的を達成するために行う活動と言えましょう。

今まで回を重ねて皆さんに伝えてきましたが、企業が学生に対して求めるものには「学力」や「適応力」と言った、学生が本来持ち合わせている能力や個人の資質的なものがありましたね。その中でも、学生が持つ総合的な力を「人間力」と言ってきました。実は、学生の持つ「人間力」に相当する力を企業も持ち得ていなければならないのです。企業が持つべきこの力を、企業の「採用力」と言っています。企業側はより魅力的であり、より有望な学生を求めるために、学生の総合的な能力である「人間力」に着目します。しかし、企業がいくら将来有望で優秀な学生と巡り合ったとしても、学生がその企業の将来性や安定性、公共性や社会に対する貢献度と言ったものを見出せなければ、その学生はその企業に就職することはないでしょう。このように、一人でも多くの優秀な人材を得るために、企業側としても最大限の「採用力」を身に付けようと努力をしています。

それでは、企業の「採用力」とはどのような事を言うのでしょうか。先に述べたように、「採用力」とは如何に我社は魅力的な会社かと言うことを「求職者」に知ってもらうための、企業の総合能力なのです。一般的には次のような要素と基準が挙げられると思います。

- (1) 『企業力』＝企業認知度、企業が持つ人気度やブランドイメージ、企業規模と業績等。
- (2) 『労働条件』＝雇用条件、勤務体系、福利厚生等。
- (3) 『採用活動力』＝広報力、人事力等、コミュニケーション力等。

もちろん、これらは一例であり、これら以外にも業種や業界によって多種多様な要素があることは言うまでもありません。しかし、どのような要素と基準が「採用力」に含まれているにしても、それらは皆さんが「就職活動」をする上で最も考慮しなければならない事柄だと言えるでしょう。

次号では、上記に挙げた「採用力」の要素と基準を具体的に考察しながら、『企業の立場から見る「就職活動」について』をテーマにしてお話をしたいと思います。(カリフォルニア事務局： 照井)

## 文部科学省による高校生海外留学派遣支援金制度（文部科学省補助金）のお知らせ

### —● 高校留学を希望するあなたに50万円の留学支援金が支給されます —●—

このほど、JAOS（一般社団法人JAOS海外留学協議会）会員が実施する高校留学プログラムに参加する高校生に対して、1名当たり50万円の留学支援金が支給されることになりました。このことにより、JAAC日米学術センターが実施している「高校留学制度（アメリカ・カナダ・オーストラリア）」も留学支援金給付の対象となりました。

高校生の留学は、異文化を直接体験し、「英語力」、「人間力」、「国際力」の3つの力を養いながら、国際理解と国際性を身に付ける機会を持ち合わせていると言われています。JAAC日米学術センターはJAOS正会員として高校留学を志す皆さんの夢を応援し、様々な高校留学生を対象とするサポートを行っています。この機会に是非、弊社が実施する「高校留学制度」について、皆様からのお問い合わせやご相談をお待ちしております。

なお、この度の高校生海外留学派遣支援金の給付に際しては、高校留学希望者の成績、英語力、保護者の収入等と言ったいくつかの諸条件を満たしている必要があります。詳しくはJAAC入学事務局までお問合せ下さい。

## カリフォルニア通信

(カリフォルニア担当：照井)

【財政危機が学校スポーツに与える影響】カリフォルニア州の財政悪化は都市部の市立大学の経営をも逼迫（ひっぱく）しています。特に、大学のスポーツクラブ運営の予算が大幅に削減され、練習はおろか大会への参加も危ぶまれている学校が増えています。また、スポーツ奨学金制度により在籍している学生の一部は、大学の奨学金支給の停止処置などによって学校を止めざるをえない状況に陥っています。市立大学に通う学生の多くは、一般的に低所得者層のヒスパニック系が多く、スポーツ奨学金制度はこうした彼らの将来の夢への架け橋になっています。学校に通えなくなった彼らには、直に仕事があるわけではありません。常に低所得層の弱い立場の人達に困難な状況が続いているように見えてなりません。

## ミズーリ通信

(ミズーリ担当：ライマン・ピットマン)

【SEMO 就職ガイダンス・カウンセリングのお知らせ】JAAC-SEMO 事務局では、毎年、留学生の就職斡旋を行う“TOP シカゴ”社のキャリア・カウンセラーをSEMOに招き、JAAC 生を対象とした卒業後の進路や就職に関するガイダンスとカウンセリングを実施しています。今年は以下の日程で開催いたしますので、JAAC 生の皆さんは是非、この機会を活用してください。なお、当日は個別によるカウンセリングと就職における説明を受けることができますので、事前に自身の就職希望職種などについてまとめておきましょう。

月日：2009年9月17日

時間：午前11時～午後4時

場所：University Center(UC) 4階 Conference Room B

【編集後記】●ついに恐れていたことが起きた。インフルエンザ A(H1N1)の国内感染者の中から死亡者が出てしまった。秋から冬にかけての大流行が考えられる。JAAC 生の皆さんには今まで以上の注意を払っていただきたい▼ここ最近、「世代の交代」とも言うべき出来事が続いた。1970年7月に初めて就航した日本航空の初代ジャンボ機（ボーイング747型機：通称クラシック・ジャンボ）が今年の7月に最後のフライトを終えた。一度に300名以上を輸送する超大型機が日本にもたらした影響は大きく、海外旅行を身近なものにする転機となった。またつい先ごろ、The Flying Fish of Fujiyama（フジヤマのトビウオ）の名で知られた古橋廣之進氏が、世界水泳選手権が開催されていたローマで亡くなられた。古橋氏は戦後間もない時代にアメリカで行われた水泳大会に出場し、当時のアメリカ人強豪選手達を圧倒し世界新記録の山を築いた。戦争に負けた当時の日本人は、敗戦国日本が水泳では米国に勝った・・・！と意気揚々とした。古橋氏は浜松市の出身で浜松第二中学校（現・県立浜松西高校）に進んだことから、私達とは縁も深く、身近に感じる存在だ。また一人、郷土の偉人が去った■日本時間8月11日午前5時7分ごろに駿河湾を震源地とするM.6.5の地震があった。驚いたなあ。浜松辺りでも震度6弱だった。あれから太平洋側の各地で小中規模の地震が続いている。そう言えば、ついこの間カリフォルニア州ロサンゼルス北部でも小さな地震があった。普段からの防災準備が大切だな。世界を揺るがしているのは経済問題だけではなさそうだ▲文部科学省が高校留学希望者に対して補助金を出すことになった。この機会を通じて、多くの高校生たちに海を渡ってもらいたい◆カリフォルニア州の財政危機問題は依然として続いている。公共機関への影響はもとより、一般市民のあらゆる生活面にも大きな影響を与え始めている。（照井）

**Let me remind you . . .**

★JAAC 生の皆さん、保護者の皆さん、何でもお気軽にご相談ください

▲新型インフルエンザ（インフルエンザ A (H1N1)）における更なる注意喚起： インフルエンザ A (H1N1) の国内感染者の中から死者が出ました。これから秋、冬に向って大流行が予想されます。今まで以上に皆さんには注意を払っていただきたいと思います。留学中の皆さんの中で体調不良を感じた場合は、直ぐに JAAC カウンセラーに相談し、速やかに医療機関等での適切な治療と処置を受けるようにしてください。また、相談窓口や詳細情報は厚生労働省のホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou04/>) をご参照ください。

■アメリカに戻られる皆さんへ： 夏休みを利用して帰省された方々も、そろそろまたアメリカに戻る日が近づいてきましたね。ビザやパスポートの更新が必要だった方は、無事に手続きが終了しましたか？ その他、必要な手続きはやり残していませんか？ アメリカに戻る前にもう一度確認をしてください。

★SEMO の JAAC 生の皆さんへ： 9月17日、午前11時～午後4時まで University Center(UC) 4階 Conference Room Bにおいて、TOP シカゴ社による就職ガイダンス・カウンセリングが開催されます。就職活動中の方や、これから就職活動をされる方は是非参加してください。

▼JAAC だより今月号についてのお知らせ： 紙面と編集上の都合により、「ちょっと一休み」と「Help Line」の掲載をお休みにいたしました。次号ではまた新しい題材を皆さんにお届けしたいと思います。

●JAAC 本体内保護者様専用ご連絡・ご相談窓口：

フリーダイヤル 0120-525-626 [tokai@jaac.co.jp](mailto:tokai@jaac.co.jp) 担当：高瀬

◎JAAC 日米学術センター 鈴木：[t.suzuki@jaac.co.jp](mailto:t.suzuki@jaac.co.jp) ◎カリフォルニア担当：照井 [k-terui@mtg.biglobe.ne.jp](mailto:k-terui@mtg.biglobe.ne.jp)